



2017年5月9日

各 位

会 社 名	J ト ラ ス ト 株 式 会 社
代表者の役職名	代表取締役社長 藤澤信義
(コード番号	8 5 0 8)
(上場取引所	東京証券取引所 市場第2部)
問い合わせ先	取締役執行役員 常陸泰司
電 話 番 号	0 3 - 4 3 3 0 - 9 1 0 0

当社子会社（アドアーズ株式会社）の個別業績の前期実績値との 差異に関するお知らせ

当社連結子会社であるアドアーズ株式会社（証券コード 4712:JASDAQ）が本日公表いたしました2017年3月期通期決算における個別業績につきまして、下記のとおりお知らせいたします。

なお、当社の2017年3月期通期連結業績に与える影響につきましては、現在精査中であり、確定次第速やかにお知らせいたします。

記

1. 2017年3月期通期個別業績と前期実績値との差異（2016年4月1日～2017年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前期実績値（A） （2016年3月期）	百万円 13,339	百万円 296	百万円 313	百万円 △1,563	円 銭 △11.23
実績値（B） （2017年3月期）	12,186	274	392	164	1.18
増減額（B-A）	△1,153	△22	79	1,727	12.41
増減率（%）	△8.6%	△7.3%	24.9%	—	—

2. 差異の理由

主力事業である総合エンターテインメント事業の総合エンターテインメント施設運営部門において、一部店舗の閉店やクレーンゲームでの稼働が伸び悩んだことに加え、その他のゲームジャンルにおいても軟調に推移したことから売上高につきましては前期比で減少となりました。

しかしながら、施設運営に係る費用が想定を下回ったことや運営面でのコスト抑制を続けたことにより、営業利益につきましては前期比でやや減少、経常利益につきましては増加となりました。

また、当期純利益については、前期に、介護事業の休止に伴い特別損失を計上したことに加え、総合エンターテインメント施設運営部門における店舗閉店や店舗関連資産の減損処理に伴い特別損失を計上したこと等に比べ当期の特別損失が減少したため前期比で増加となりました。

以 上